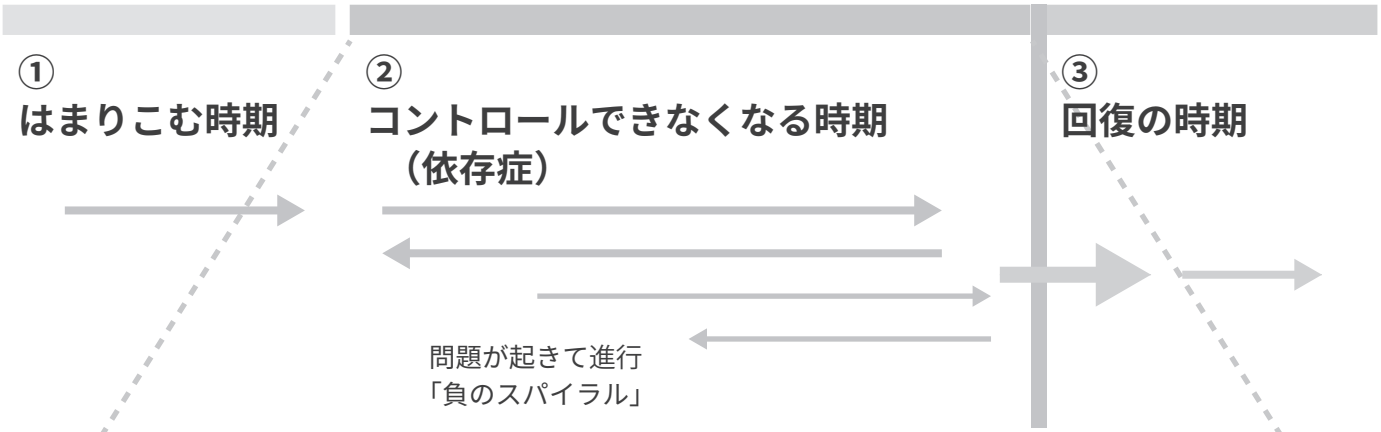
ギャンブル依存症（いぞんしょう） 1

ギャンブル依存症は回復（かいふく）できる病気です
相談できる人から、相談に行きます

どんな病気？

自分の意志ではギャンブルをやめられなくなる病気です。

どんなふうに病気がすすむの？（経過）



どんな問題が起きるの？（例）

＊どこからが依存症？　... 問題が起きているにもかかわらず、やめられない、コントロールできないのが依存症です。「借金をしてまでギャンブル」はわかりやすい依存症のサインです。

ギャンブルの種類は？

ギャンブルの種類には、パチンコ、スロット、バカラ、競馬、競輪、競艇、オートレース、宝くじ、スポーツくじ、FX（外国為替証拠金取引）などがあります。

ギャンブル依存症（いぞんしょう）２

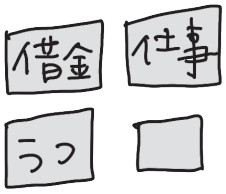
回復の過程はひとりひとりちがいます
自分にあった道すじを見つけます

回復のサポートになることは？

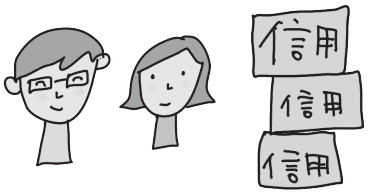
どの問題から手をつけてよいかわからない

何をすればよいかわかる

問題の整理



回復へのあゆみ



- 新しい生き方
  考え方や生活習慣など
- 新しい人とのつながり
- 信らいの回復など

身近な家族や同僚 etc
相談できる人から
相談に行く！

本人の責任
できることからやる

サポーターにつながる　つながりやすいところへ

- □自助グループ
- □家族の自助グループ
- □会社の上司、同僚
- □ギャンブル仲間ではない友人
- □弁護士、司法書士
- □医療機関
- □精神保健福祉センター（せいしんほけんふくし）
  保健所などの相談機関　など

借金はどう対応したらよい？

まわりの人が借金を肩代わりしない

借金を肩代わりしないことがとても大切です。
本人が借金の相談をできる窓口に行きます。
本人が行かないときは、家族から相談に行きます。
役所の借金相談窓口は無料です。

子ども情報ステーション by ぷるすあるは
イラストで学ぶ病気や障がい
©pulusualuha

子ども情報ステーション　イラスト　病気